

〔令和2年5月29日〕

令和2年度6月補正予算（案）の概要

1 一般会計

今回の補正予算は、当初予算を年間予算で編成しておりましたので、制度改革に伴うもの又は緊急を要する経費など必要最小限の補正措置を講じております。

その主なものは、三溝線無電柱化整備事業費、市立体育館空調整備事業費などであります。

その財源については、国・県支出金、諸収入等で措置し、繰入金により収支の調整をいたしております。

今回の補正予算の総額は、約3億7,600万円で補正後の予算総額は、約1,274億4,600万円となり、前年度同期に比べ、28.5パーセントの増となります。

(参考) 予算額の前年度の同期との比較

(単位 千円)

区 分	当初予算額	現計予算額	6月補正額	補正後の額	最終予算額
令和2年度	102,000,000	127,069,541	376,202	127,445,743	
令和元年度	98,400,000	98,830,672	356,208	99,186,880	104,828,098
伸 率 (%)	3.7	28.6		28.5	

補正予算の総括表

歳入款別比較表

(単位 千円, %)

区 分	現計予算額	補正額	補正後の額	構成比
市 税	30,847,894		30,847,894	24.2
地 方 譲 与 税	789,000		789,000	0.6
利 子 割 交 付 金	23,000		23,000	0.0
配 当 割 交 付 金	96,000		96,000	0.1
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	50,000		50,000	0.0
法 人 事 業 税 交 付 金	365,000		365,000	0.3
地 方 消 費 税 交 付 金	5,430,000		5,430,000	4.3
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	33,000		33,000	0.0
環 境 性 能 割 交 付 金	39,000		39,000	0.0
地 方 特 例 交 付 金	210,000		210,000	0.2
地 方 交 付 税	17,200,000		17,200,000	13.5
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	70,000		70,000	0.1
分 担 金 及 び 負 担 金	517,323		517,323	0.4
使 用 料 及 び 手 数 料	1,822,866		1,822,866	1.4
国 庫 支 出 金	41,413,421	58,094	41,471,515	32.5
県 支 出 金	9,770,777	260,732	10,031,509	7.9
財 産 収 入	227,309		227,309	0.2
寄 附 金	1,500,420		1,500,420	1.2
繰 入 金	4,112,133	18,698	4,130,831	3.2
繰 越 金	100		100	0.0
諸 収 入	2,532,298	20,378	2,552,676	2.0
市 債	10,020,000	18,300	10,038,300	7.9
歳 入 合 計	127,069,541	376,202	127,445,743	100.0

歳出性質別比較表

(単位 千円, %)

区 分	現計予算額	補正額	補正後の額	構成比
人 件 費	15,283,299		15,283,299	12.0
物 件 費	11,286,378	11,962	11,298,340	8.9
維 持 補 修 費	2,334,810		2,334,810	1.8
扶 助 費	29,388,278	1,846	29,390,124	23.1
補 助 費 等	31,822,839	57,580	31,880,419	25.0
投 資 的 経 費	13,094,697	301,733	13,396,430	10.5
積 立 金	893,027		893,027	0.7
投 資 及 び 出 資 金	1,438		1,438	0.0
貸 付 金	979,568		979,568	0.8
繰 出 金	12,422,893	3,081	12,425,974	9.8
公 債 費	9,366,363		9,366,363	7.3
予 備 費	195,951		195,951	0.2
歳 出 合 計	127,069,541	376,202	127,445,743	100.0

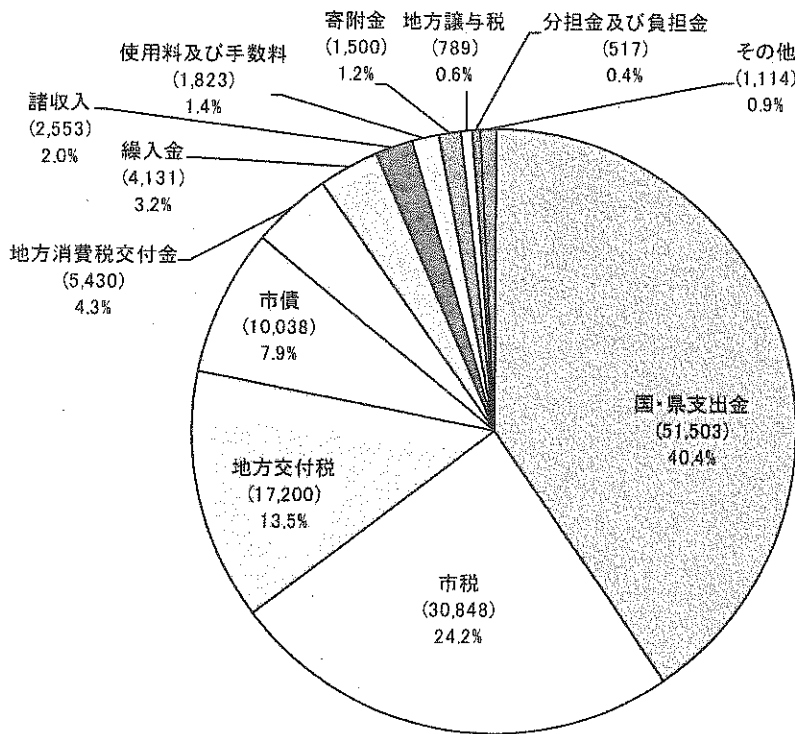
※端数処理のため構成比合計が一致しない場合があります。

◎補正後の一般会計の状況

(単位 百万円)

【歳入】

[歳入総額 1,274億46百万円]

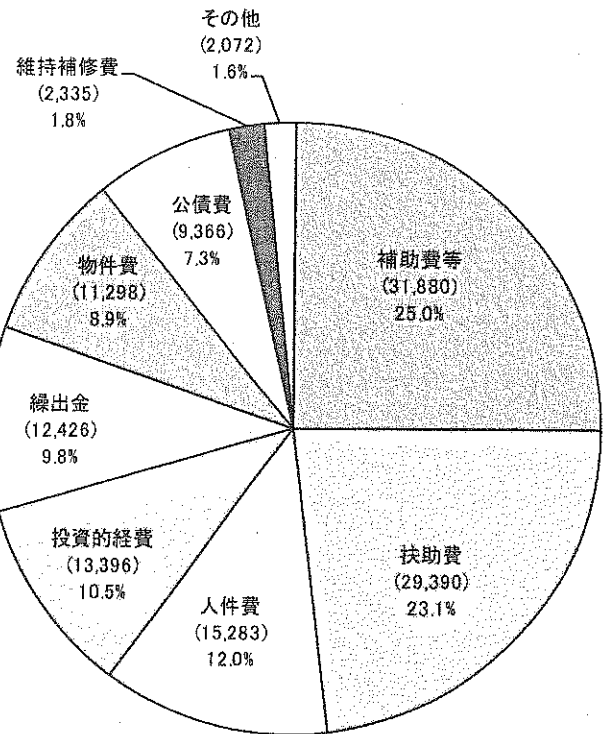
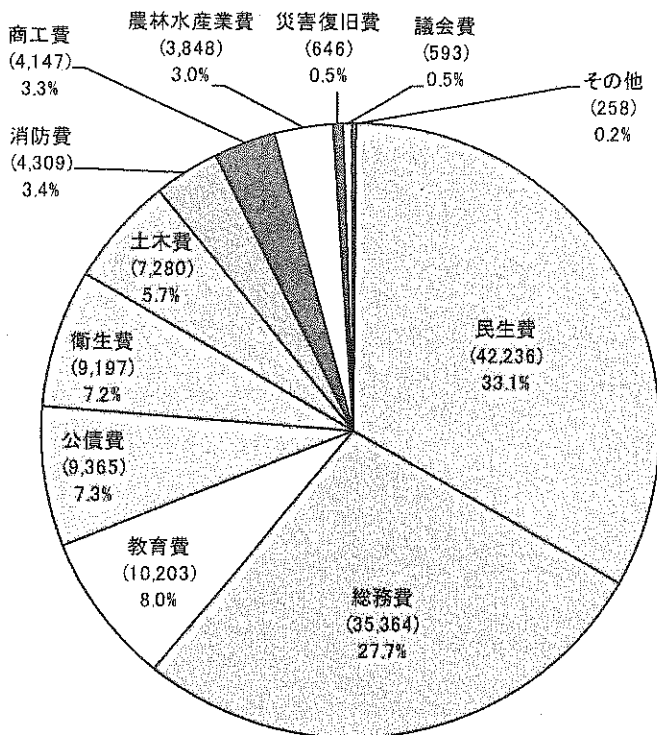


【歳出】

[歳出総額 1,274億46百万円]

《款別》

《性質別》



※端数処理のため構成比が一致しない場合があります。

2 特別会計

(単位 千円)

会 計	現計予算額	6月補正額	補正後の額	備 考
国民健康保険	26,883,520	9,081	26,892,601	・税制改正に伴うシステム改修経費の増

主な歳入

○ 国庫支出金	5,809万円
保育環境改善等事業費補助金、地方創生推進交付金等	
○ 県支出金	2億6,073万円
産地生産基盤パワーアップ事業費補助金、難聴児補聴器購入費助成事業補助金等	
○ 諸収入	2,038万円
コミュニティ事業助成金、清掃工場余剰熱売払収入等	
○ 市債	1,830万円
合併推進事業債、スポーツ施設整備事業債等	

主な事業

★は新規事業

ページ

【経済部】

★ 未来技術を活用した街なかブランディング事業	1,050万円	—
街なかにおける未来技術導入プラン（佐賀駅バスセンターのサイン再編設計を含む）の策定に要する経費〔地方創生推進交付金事業〕		

【農林水産部】

★ 耕種作物共同利用施設整備事業（産地生産基盤パワーアップ事業）	2億6,335万円	—
東与賀地区の米麦カントリーエレベーターを機能強化する佐賀県農業協同組合に対する補助経費		

【建設部】

★ 三溝線無電柱化整備事業	1,800万円	5
三溝線の無電柱化整備に係る設計に要する経費		

【保健福祉部】

★ 難聴児補聴器購入費助成事業	185万円	—
難聴児の補聴器購入、修理及び更新並びに人工内耳体外機の更新に対する補助経費		

【地域振興部】

★ 市立体育館空調整備事業	320万円	6
市立体育館の空調整備に係る設計に要する経費		

【新型コロナウイルス感染症対応関係】

- ★ 保育環境改善等事業 4,050万円 —
子ども用マスク、消毒液等を購入する保育事業者に対する補助経費
- ★ 指定管理者への損失補填 1,516万円 —
利用料金制の指定管理者制度導入施設における市の指示による自粛及び利用制限等に伴う令和元年度分の損失補填に要する経費

〈 参 考 〉

○基金年度末残高（6月補正後予算ベース）

（単位 百万円）

財政調整基金	減債基金	公共用施設 建設基金	廃棄物処理 施設建設基金	合併振興基金	その他	合計
5,108	6,020	1,212	532	2,800	6,769	22,441

○地方債年度末残高 [6月補正後予算（繰越予算を含む。）ベース]

年度末残高 979億8百万円

(単位 千円)

実施主体 市	事業名 三溝線無電柱化整備事業	新規	補正額 一般財源	18,000 1,800	部名 課名	建設部 道路整備課
-----------	--------------------	----	-------------	-----------------	----------	--------------

予算体系		総合計画における位置付け	
款	8 土木費	基本方向	2 災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち
項	2 道路橋りょう費	施策	6 道路ネットワークの充実
目	3 道路新設改良費	基本事業	1 生活道路の整備による快適で安全な移動の確保
細目	14 三溝線無電柱化整備事業		

事業概要

1. 目的及び期待される効果

「佐賀駅周辺整備基本計画」に基づき、再整備及び歩道の高質化整備を実施する市道三溝線について、無電柱化整備を併せて実施することにより、県都の玄関口としての魅力と安全性を向上させる。

2. 事業内容

三溝線の無電柱化整備に係る設計を行う。

3. 事業費

区分	補助率	H30	R1	R2	R3	R4～	総事業費
事業費				18,000	110,000	330,000	458,000
財源内訳	国庫支出金				60,500	181,500	242,000
	県支出金				16,500	49,500	66,000
	市債	90%		16,200	29,700	89,100	135,000
	その他 一般財源			1,800	3,300	9,900	15,000

4. 経費の内訳

委託料 18,000

5. 全体計画 【 事業期間 R2 年度 ～ R7 年度 】

事業内容	～R1	R2	R3	R4～
		設計	東側整備工事	・東側整備工事 ・西側整備工事
進捗率		3.9%	27.9%	100.0%

その他参考となる事項

◎整備概要

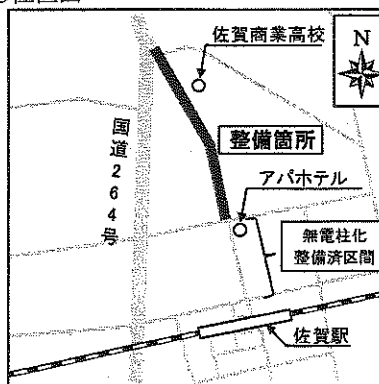
- ・延長 L=640m
- ・電線共同溝方式による整備
- ※電線共同溝方式：道路管理者である市が電線共同溝を整備し、電線管理者が電線、地上機器を整備する方式

◎スケジュール

区分	R2	R3	R4	R5	R6	R7
設計	■					
東側整備工事		■	■	■		
西側整備工事					■	■

※SAGAサンライズパークへの直接の導線となる東側から整備を実施
※令和5年度は国スポ・全障スポ開催に伴い、大会終了まで工事休止

◎位置図



(単位 千円)

実施主体 市	事業名 市立体育館空調整備事業	新規	補正額 一般財源	3,200	部名 課名	地域振興部 スポーツ振興課
-----------	--------------------	----	-------------	-------	----------	------------------

予算体系		総合計画における位置付け		
款	10 教育費	基本方向	5	あることに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち
項	6 保健体育費	施策	5	誰もが親しめる市民スポーツの充実
目	2 スポーツ施設費	基本事業	3	スポーツ施設の整備と活用
細目	4 市立体育館空調整備事業			

事業概要

1. 目的及び期待される効果

熱中症が多く発生している市立体育館に熱中症予防のための空調設備を整備し、利用者の安全性・快適性の向上を図ることにより、スポーツの振興に寄与する。
また、当該施設は第78回国民スポーツ大会の練習会場等として予定されていることから、利用環境を整えることで円滑な大会運営に資する。

2. 事業内容

市立体育館の空調整備に係る設計を行う。

3. 事業費

区分	補助率	H30	R1	R2	R3	R4	備考
事業費				3,200			
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	市債	100%		3,200			
	その他 一般財源						

4. 経費の内訳

委託料 3,200

5. 全体計画 【 事業期間 R2 年度 ~ R3 年度 】

	~R1	R2	R3	R4~
事業内容		・設計 ・工事	工事	
進捗率				

その他参考となる事項

◎概要

所在地：本庄町大字本庄299番地3
空調方式：輻射式（風が発生しないため、室内競技に適している）
総事業費：133,000千円（概算）

◎熱中症発生件数

	H27	H28	H29	H30	R1
市が所有する体育館【6館】	0	4	7	27	3
うち市立体育館	0	0	2	24	1